⑵　さいたま市の歴史文化の特徴について

資料３

総合振興計画に記述されている「歴史」「文化」とは？

→歴史とともに培われてきた地域の個性＝歴史文化

さいたま市の
歴史文化の特徴は？

さいたま市の
「歴史文化」のキーワード

大宮台地と低地、川・沼（荒川・見沼等）、交通（街道、水運、鉄道）、宿場、往来、岩槻城、氷川神社、縄文など

※キーワードからキャッチコピーを検討していきます

## さいたま市の概要

### 自然・地理的環境

- さいたま市の位置
- 大宮台地と低地（氾濫原・後背湿地と自然堤防）、沼、谷戸
- 荒川・鴨川・綾瀬川・元荒川
- サクラソウ自生地、ハンノキ、屋敷林、サギ、ホタル

### 社会的状況

- 4市が合併し政令指定都市となる
- 鉄道14路線33駅。大宮駅東日本の玄関口
- 国道、首都高、東北自動車道など道路網も充実
- 都市的土地利用は69.3%、自然的土地利用は30.7%

### 歴史的背景

- さいたまの海ー台地の縁に広がる縄文時代の遺跡
- 荒川、鴨川、元荒川等の流域に古墳が分布
- 古代寺院、氷川神社、久伊豆神社、調神社
- 古代・中世は、武蔵国と下総国
- 岩槻城、後北条家の進出と滅亡
- 江戸幕府ー領地支配、河川改修、新田開発、街道整備
- 廃藩置県・県庁移転、鉄道整備
- 関東大震災、耕地整理、町村合併

### 文化的背景

- 岩槻人形、大宮盆栽、赤山渋、岩槻木綿、製糸業
- 紅赤、ヤツガシラ、慈姑、ヤマイモ、ウナギ、酒
- 浦和画家、北沢楽天、俳諧、短歌
- 師範学校、浦和高校、浦和第一女、多数の博物館施設

## さいたま市の文化財

### 指定文化財等（国登録有形文化財含む）

- 国指定ーサクラソウ自生地、真福寺貝塚、見沼通船堀、与野の大カヤ、太刀、岩槻の古式土俵入り
- 見世棚造りの建造物
- 岩槻城に関するもの
- 街道にまつわるもの（渡し、宿場、円空、土俵入り）
- 板石塔婆や庚申塔などの石造物が多い

### 埋蔵文化財

- 旧石器時代から近世までの遺跡と出土物
- 特に縄文時代の遺跡と出土物が多い

### 未指定の文化財

- 鉄道関連、北沢楽天関係、浦和画家の作品、大西民子関係
- 建造物、仏教絵画、古文書、石造物、記念物
- 札所、冨士塚、お囃子、伝説、景観

※　別紙資料